

令和2年度 授業改善推進プラン 国語科 (大森第三中学校)

〈昨年度の授業改善推進プランの検証〉

★取り組みにおける成果と課題

- ・国語への関心・意欲・態度…授業展開に工夫をした。また、授業ごとに作成したプリントを使用したり、小テストを頻繁に行うなど、課題を分かりやすくした。そのため、目標をもって意欲的に授業に取り組める生徒が多くなった。
- ・話す・聞く能力…さまざまな機会に文章を書かせ、発表する機会を多くもっている。聞く力についてはリスニングテストを取り入れて、メモを取りながら要旨をしっかりと聞き取る力がついてきている。
- ・書く能力…さまざまな機会を使って、感想や意見を書かせる場をもってきた。身近な話題について書くことはできるが、表現を工夫して自分の考えを書くことについては継続指導中である。
- ・読む能力…一語一語の言葉の意味や、表現について丁寧に読む指導をした。そのため文章の読みが深まってきた。説明的文章については、筋道や筆者の考えの展開のしかたをつかんで読めるように指導している。
- ・言語についての知識・理解・技能…漢字については、授業の中での小テストによって、反復練習を行っているため意欲が高まっている。文法事項については、まとめてでなく定期的に指導することで、苦手意識を持つ生徒を減らしていく。

〈国語科の内容別結果の分析〉

内容	1年生	2年生	3年生
話すこと・聞くこと	○目標値に対して正答率に差がある。「話の内容を正確に聞き取ることができる。」では、片方の問題が目標値を大きく上回ったが、一方の問題は大きく下回る結果になった。また、記述問題に関しても、目標値を上回っている。	○多くの項目において目標値、全国平均ともに上回っている。特に「司会者の工夫を聞き取ることができる」の項目では目標値を大きく上回っている。 ○「聞き手に理解してもらうための話し方工夫を聞き取ることができる。」の項目においては目標値を下回った。	○全体的に目標値を上回ることができている。特に「聞き手に理解してもらうための話し方の工夫を聞き取ることができる」「話の内容を正確に聞き取り、反論することができる」において、目標値を大きく上回っている。
書くこと	○目標値に対して正答率が全体的に高い。すべての項目において、目標値を大きく上回った。	○全体的に目標値を上回っているが、「文章の内容を正確にとらえ、伝えたい事柄を明確に書くことができる」の項目に関しては、目標値を大幅に下回った。	○全体的に目標値を上回っており、「書いた手紙を読み返し、適切な表現に書きなおすことができる」の項目においてのみ、目標値を下回った。
読むこと	○【説明的文章を読み取る】すべての項目で目標値を上回った。唯一「文章の構成や展開をとらえることができる」において目標値とほぼ同等の数値となった。 ○【文学的文章を読み取る】すべての項目で目標値を上回った。中でも「登場人物の心情をとらえることができる」において高い正答率をとることができている。	○【文学作品の内容を読み取る】全ての項目で目標値を上回ることができている。「文章の情景を的確にとらえることができる」の設問では正答率が9割を越えた。 ○【説明文の内容を読み取る】全ての項目で目標値を上回ることができている。	○【文学作品の内容を読み取る】全ての項目で目標値を上回ることができている。 ○【説明文の内容を読み取る】内容ごとに正答率に大きな差がある。「文章の展開に即して内容をとらえることができている」に関しては、目標値を大きく上回っているが、「文章の構成や展開をとらえることができる」に関しては、目標値を下回った。
言語事項	○【漢字の読み】3つの設問において正答率が9割を越え、目標値を上回った。1つの設問は正答率を下回った。 ○【漢字の書き】「冷」「任」の二字の正答率は目標値を超えているが、残りの「改革」「推測」の正答率は低く、目標値を大幅に下回った。 ○【文法・語句】全体的に目標値に近い数値をとることができている。	○【漢字の読み】概ね目標値を上回り正答率も9割を越えているが「けいび」に関しては目標値、全国平均を下回った。 ○【漢字の書き】「期限」「砂糖」の正答率は目標値を超えているが、「連」「耕」に関しては目標値を大幅に下回った。 ○【文法・語句】全体的に目標値を上回ったが「漢字の部首」に関する設問では目標値を下回った。	○【漢字を読む】全ての設問において目標値を上回った。 ○【漢字を書く】全ての設問において目標値を上回った。 ○【文法・語句に関する知識】全体的に目標値を上回っているが、「同音異義語について理解している」の項目においては目標値を下回った。

〈国語の観点別結果の分析〉

観点	1年生	2年生	3年生
関心・意欲・態度	<p>○全体的に落ち着いており、学習意欲の高い生徒が多い。</p> <p>○発言はとても積極的であり、誤答をこわがらずに発言できる姿勢がある。</p> <p>○課題に対しても意欲的に取り組む生徒が多く、ほとんどの生徒が授業の予習をして臨んでいる。</p>	<p>○何事にも一生懸命で、授業に対しては前向きな姿勢を見せる生徒が多い。課題などに自主的に取り組む生徒も多い反面、授業中の集中力に欠ける生徒もいる。小テストなどには特に意欲的である。</p>	<p>○全体的に落ち着いている。意欲の高い生徒がいる一方で、積極的な発言に押されがちで、良い意見を持っていてもなかなか発言できない生徒がいる。</p> <p>○提出物や授業中の学習意欲は良好である。</p>
話す・聞く能力	<p>○聞くことについては、集中して話し手の意図するところ、内容を理解しようとする姿勢をみせているが、一部集中して聞くことのできない生徒もいる。</p> <p>○話すことについては、内容をわかりやすく相手に伝えようと努力している姿勢が見える。しかし、語彙力や話の構成については課題が残るなど、今後努力していくべき点もある。</p>	<p>○聞くことについては集中して話し手の意図するところ、内容を理解しようとする意識が高い。</p> <p>○話すことについては、一生懸命話そうとする意識はあるが、スピーチ等で原稿を暗記して発表するなど、伝えようとする力、順序立てて相手に伝える力が不足している。</p>	<p>○ほとんどの生徒が集中して話を聞き、話し手の意図するところを考え、内容を理解しようとする意識が高い生徒が多い。</p> <p>○話すことについては、根拠に基づいた意見を論理的に発言できる生徒が多い一方で、人前で話すことに抵抗があり、明瞭で聞き取りやすい声で話すことができない生徒が目立つ。</p>
書く能力	<p>○「書く」という行為自体に苦手意識を持っている生徒も多いが、自分の意見を書くことは比較的できている。</p> <p>○内容を理解したうえで表現をするという力が不足している面もある。</p> <p>○作文や創作活動などで、とても意欲的に取り組む生徒も見られる。</p>	<p>○書くことに関しては文章の構成や段落についての理解は高まっているが、順序立てて文を構成することを苦手とする生徒が目立つ。</p>	<p>○書くことに関して時間をかけていいものに仕上げようとする生徒がいる中で、なかなか課題に取り組めない生徒もいる。内容を深めることができずに表面的な内容になってしまっている生徒も多い。文章の構成や段落についての理解は高まっている。</p>
読む能力	<p>○内容に関して興味をもち、理解しようとする姿勢はあるが、主語や指示語等の理解が浅い生徒も多く、深い理解へは結びつかない場合も多い。</p> <p>○説明的文章を読むときに、序論本論結論を意識できている生徒が少ないので、構成の理解が必要となる。</p>	<p>○読書習慣は浸透しているが、読書をする自体が苦手な生徒も多数存在する。図書室などを有効活用し、本に親しむ機会を増やす。定期的に読解力向上に向けて短時間での課題学習を行っていく。</p>	<p>○朝読書の時間も含め、休み時間も本を手放さない生徒もおり、読書習慣は浸透しているが、苦手な生徒も存在する。ジャンルを広げて読むことや、説明的文章などに抵抗を示す生徒もいるので、興味を待たせていきたい。</p>
知識・理解	<p>○漢字学習にとっても意欲的に取り組んでいる生徒が多い。しかし、習得した漢字を文章の中で使いこなせておらず、平仮名書きや誤字が多い。</p>	<p>○漢字学習にはよく取り組んでいるが、文章の中で使いこなせておらず、平仮名書きや誤字が非常に多い。特に漢字を「書く」ことに関しては課題が多く残るため、毎授業の漢字テストなどを通し、漢字を「書く」習慣を身につけさせていきたい。</p> <p>○文法の知識が定着してきている。</p>	<p>○週に1回の基礎テストや、漢字のワークブックによく取り組んでいるが、文章の中で使いこなせておらず、平仮名書きや誤字が多い。</p> <p>○文法の知識が身に付いてきた。</p>

〈国語科の課題と具体的な授業改善策〉

	課 題	具体的な授業改善策
1年	<p>○筋道を考え、話す、書く姿勢と力をつける。</p> <p>○文章表現に注意して必要な情報を的確に読み取る、聞き取る力を高める。</p> <p>○小学校学習漢字の復習を行う。中学校で習得すべき漢字の定着を図る。</p>	<p>○さまざまな文章を書かせる機会を増やし、それらを発表する機会を通して、書くこと、話すことの充実を図る。また、定期的に課題を設けて書くことを行い、文章構成・テーマを意識して書く力を養っていく。</p> <p>○漢字は定期的にテストを行い、繰り返し学習をすることにより、定着を図る。確実な習得に繋がるよう範囲を短くし、生徒たちのやる気に繋がるようにテストを行っていく。</p>
2年	<p>○話の意図を理解しようとする、「聞く意識」を身に付ける。</p> <p>○自身の意見を考案する際に、順序立てをして筋道を考え、意見を要約して話す(書く)力をつける。</p> <p>○読解力向上を目指す。</p> <p>○漢字の知識の定着を図り、知識の習得とともに語彙力の向上をねらう。</p>	<p>○グループワークやプレゼンテーション等発表の機会を増やす。</p> <p>○折に触れて作文を書かせ、「書く」という作業に対する抵抗を少なくしていく。</p> <p>○読解問題に特化したプリントを作成し、定期的実施する。</p> <p>○漢字テストを毎時間に行い、反復練習により定着を図る。</p>
3年	<p>○話の意図を理解しようとする、「聞く意識」を身に付ける。</p> <p>○筋道を考え、話す、書く姿勢と力をつける。</p> <p>○漢字の知識、文法の知識の定着を図り、知識の習得とともに語彙力の向上をねらう。</p>	<p>○さまざまなジャンルの文章に触れさせ、語彙を身に付け、総合的な国語力の定着を図る。</p> <p>○漢字テストを定期的に行い、反復練習により定着を図る。</p> <p>○感想や意見を書かせ、発表する機会を多くする。</p> <p>○折に触れて作文を書かせ、「書く」という作業に対する抵抗を少なくしていく。</p>